

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立箱根ニコニコ高原学園						
指定管理者	Funspace株式会社						
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	学務課学校運営支援係						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	6	5	1	23	0	23	0	29
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		1	3	5				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
学校行事利用者数(児童)	0	1485	3032			新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度は中止、令和3年度は夏季学園を中止し、移動教室は短縮日程での開催とした。
学校行事利用者数(引率者)	0	189	408			新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度は中止、令和3年度は夏季学園を中止し、移動教室は短縮日程での開催とした。
一般利用延利用者数	208	65	274			新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度及び3年度は利用可能期間の制限あり

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
経費実績	収入	78,416,008	90,984,220	106,881,355	0	0	
	指定管理料(清算後)	78,416,008	90,984,220	106,881,355			
	利用料金収入	0	0	0			
	その他収入	0	0	0			
	支出	78,416,008	90,984,220	106,881,355	0	0	
	職員人件費	34,522,513	41,447,097	43,580,837			
	光熱水費	5,358,396	8,223,157	13,373,303			
	修繕費	4,477,946	4,479,695	5,947,700			
	事業運営費	7,158,443	8,917,477	15,726,055			
	施設管理経費	14,827,530	15,622,112	15,762,332			
その他経費	12,071,180	12,294,682	12,491,128				
差引収支額	0	0	0	0	0		
年度協定書で定める指定管理料	107,956,525	108,925,412	113,726,338				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者へ声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					98 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
- 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
- 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
- ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	学校利用は変則日程となりましたが、移動教室、夏季学園ともに十分な感染症対策を行いつつ、安全安心を第一に心掛け、サービスの向上を図りながら全行程を円滑に運営することができました。自主事業においては豊かな自然と触れ合うことのできる野外活動を中心にメニューの充実化を意識して提供しました。一般団体は学校利用期間を除き通年で利用可能な状態となり、利用回復傾向にあります。課題としては、学校利用が集中する期間に職員の残業時間が増加してしまい配置体制の見直しが必要なこと及び必要な研修を実施したものの、内容が例年とほぼ変わりがなく、より充実したメニューの追加が必要と考えております。
区（施設所管課）による評価	宿泊行事の夏季学園は開催が2年ぶりとなり、施設利用に慣れない学校も多い中、学校利用の食事時においては個別配膳やパーティションへの食育資料貼付けといった独自のアイデアと丁寧な対応で安全に事業を実施し、事業目的を達成できました。一般利用団体の利用も戻りつつある中で、アンケートでも良好な回答を多く頂いており、質の高いサービスを提供できています。また、日頃から地域住民の方々のコミュニケーションを積極的に行い、地域の美化活動や祭典など地域活動に積極的に参加しています。今後は、地域夏季学園時の労務体制及び研修体制の見直しなど、指定管理者と連携し、より魅力的な施設となるよう対応してまいります。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）